

も注目！

帰国生／海外就学経験者に有利な大学／総合型選抜入試

情報提供・トフルゼミナール

1 総合型選抜入試制度について

現在の大学受験状況を考える上で、重要度が増してきた入試制度に推薦入試があります。昨今私立大学に入学する受験生の約50%が総合型選抜入試・学校推薦型入試などの推薦系入試経由であると言われ、年々この制度を導入する大学は上昇の一途をたどっています。この制度は帰国生・中途帰国生にとっても従来の帰国生入試とは別に海外で得た英語力を活用した入学ルートとして大きなウエートを占める入試方法となっています。

特に海外経験のある帰国生が国際系大学（上智大学・早稲田大学国際教養学部・国際基督教大学・国際教養大学他）の総合型選抜入試を受験する際、TOEFLやIELTSなどの英語資格が必須、または重要な資格として利用できるため、海外で得た英語力を武器に希望の大学進学への可能性が広がります。また国際系大学以外でも、ハイレベルの英語資格はこうした推薦入試合格を非常に優位にします。

また、海外からの中途帰国生の場合、帰国生入試を利用できず、一般の受験生同様の入試（3科目・共通テスト利用他）を余儀なくされる点を考慮すると、推薦入試は有効な受験方法といえます。

1 総合型選抜入試

総合型選抜入試は「個性」「意欲」「姿勢」「適性」を重視！

学校推薦型選抜入試が学力や活動面を

重視するのに対し、総合型選抜入試は大学への「個性」「意欲」「姿勢」「適性」が大きなポイントとなります。したがって、選抜方法は書類審査と面接を通じて、生徒個人を多角的に審査していきます。その他大学によっては、大学の模擬講義を受け、その後の講義に関するレポートを作成させたり、グループディスカッションで討議能力を審査したりと、多種多様な方法で選抜を行っていきます。まさに「大学生としての適性」が試される試験といえるのです。

出願に関しては、あくまで学力試験では測れない生徒の個性や適性を重視するという点で、逆にだれでも出願が出来るということになります。一般的に公募推薦に合格はできません。一般的に公募推薦に比べ倍率が高くなることも多く、だからこそしっかりとした対策が必要になるということが言えます。

慶應大SFCや法学部、早稲田大の国際教養学部や政治経済学部、国際基督教大学など多くの私立大、横浜市立大学などの国立大で実施しています。主なポイントは、

- ①人間力Ⅱ面接や志望理由書、小論文試験などであなたの人間力が判断されます。
- ②格Ⅱ英語力（TOEFL TESTや英検など）が高いほど有利になるケースが多々あります。
- ③学校の成績Ⅱ学校の成績は合否判定に算入しない大学もありますが、判断材料のうちのひとつです。

2 公募制推薦入試

指定校制と性格は良く似ている、「学校長の推薦を得る」ことが基本的な出願条件です。もちろん、全ての大学ではありませんが、大半の大学はこの条件の下、生徒募集を行います。多くは出願に必要な数種類の書類を作成し提出、その後小論文試験や面接などを経て合否が決まるというのが一般的です。

国立大ではセンター試験を課す大学とそうでない大学に分かれます。これにより出願日が大きく異なってきますので注意が必要です。指定校と違い、出願することでほぼ合格するということはなく、倍率も大学によって様々です。比較の出願しやすい条件の大学が多いですが、ライバルもいるわけですから、万が一不合格だった場合の事を考えて、一般入試＆他大学の総合型選抜入試の対策もおろそかにできません。ここが公募制推薦を受験するにあたってのポイントです。

主に学業成績である評定平均が出願条件となる大学が多く、この条件をクリアしていないと出願自体できません。しかし、全ての大学が基準を高くしているわけではなく、3・5程度で出願できるところから、高いところで4・0以上など、評定平均の幅は様々です。その他、スポーツやクラブ活動、文化活動、課外活動や保有資格などの実績を評価し選抜する「ユニーク推薦」というものもあります。高校生全員が保有できるものではないことから、倍率も高くないことが多々あります。

冒頭で述べたとおり、基本的には「学校長の推薦を得る」ことが条件となります。ほぼ指定校制推薦と同じでその高校の代表者であり、結果、専願のみの募集というのが大半です。指定校制推薦と同じく入学辞退はタブーとされる、ということですが、

- ①主な条件・評価は以下のとおりです。
 - ②学校の成績Ⅱ評定平均4・0以上などが受験資格となっています。
 - ③人間力Ⅱ面接や志望理由書、小論文などであなたの人間力が判断されます。
 - ④資格Ⅱ多くの場合、TOEFL iBT T TESTで61点以上または英検2級、TOEIC650点など英語資格が最低条件となっています。
- ※多くの大学が上記①③を絶対条件にしています。上智大国際教養学部はTOEFL TESTで83（IBT）点、評定平均4・0以上などの絶対条件を設けています。

2 総合型選抜入試の合格まで

推薦入試では、出願に際し、色々な書類の提出を義務付けられます。書類審査という選考を設けている大学も多いこともあり、この出願する書類の作成自体が、合否に大きく影響すると言っても過言ではありません。ここでは、いくつかの代表的な提出書類を紹介していきます。

1. 志望理由書

公募制入試や総合型選抜入試で必ず必要となる書類です。その名の通り、志望した理由を論じていくというものです。

News

慶應義塾大学 入学試験変更点について

■慶應義塾大学帰国生対象入学試験における変更

「SAT Essay」と「SAT Subject Test」廃止に伴い、アメリカおよびカナダの教育制度にて高校の授業を受講している帰国生は「SAT Reasoning Test」のみ提出が必須となります。

<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/news/files/2021/4/8/change-japanese-returnees-2023.pdf>

■慶應大学総合政策学部・環境情報学部AO入試実施方法変更について

夏AO・秋AOと2回に分けて行ってきたAO入試に関して、まとめて1回の入試として実施することになりました。

<https://www.sfc.keio.ac.jp/doc/20210125AOjp.pdf>

字数は大学により異なりますが、800字程度から2000字程度のものが一般的です。

II. 自己推薦書

主に総合型選抜入試などで必要となる書類です。公募制入試でも志望理由書の代わりに用いられている大学もあります。その名の通り、自分を推薦するための書類です。しかしながら、私はこんなに凄い！ではただの自慢レポートではありません。自分が認識する自分の特性を、今後どのようにいかし、あるいは大学ではどのようにいかすのかを論じていくものなのです。

III. 課題論文

課題論文とは、提出書類の一つとして、事前に準備させる課題です。全ての大学で求められているわけではありませんが、上智大学などで課せられており、受験者にとっては志望理由書等と同様に重要な書類と言えます。事前にテーマを与え、それに対する論文を作成させる。事前にテーマを与え、その内容は、書かれた文章の表現力なども大事ですが、それ以上に内容が重要なのは言うまでもありません。後述しますが、十分なりサーチがその善し悪しを決めます。

IV. 調査書

調査書は高校側が用意するもので、生徒は特別な準備などはありません。しかし、先生に調査書の作成をお願いし、すぐにできるわけではありませんので、先生には早めに作成をお願いしておきましょう。また、調査書は開封できないものですので、内容が気になる方多いのではないのでしょうか。

全体評定平均値

総合型選抜入試の場合は、高3の1学

期までの成績の合計数を科目数で割った数値を記入します。公募制入試などの場合に出席条件として要求される評定平均はこの数値のことです。

帰国生・海外就学経験者に人気 3の総合型選抜入試・公募制入試 一般入試

- ① 早稲田大学国際教養学部：国外選考・国内選考・一般受験
- ② 上智大学国際教養学部：公募制・書類選考／上智大学他学部：公募制
- ③ 法政大学G-1S（グローバル教養学部）
- ④ 早稲田大学政治経済学部：グローバル入学試験
- ⑤ 立命館大学国際関係学部・グローバル教養学部他：AO英語基進入試
- ⑥ 国際基督教大学：総合型選抜入試で英語資格が必要
- ⑦ 同志社大学：国際教育インスティテュート入試
- ⑧ 青山学院大学文学部英米文学科：一般入試B方式
英語中心に1〜2科目受験入試あり
- ⑨ 慶應大学SFC
- ⑩ 関西大学外国語学部：総合型選抜入試
- ⑪ 中央大学各学部：英語運用能力特別入試他
- ⑫ 同志社大学グローバルコミュニケーションシオン学科：推薦選抜入試
- ⑬ 国際教養大学：総合型選抜入試、一般入試C方式
- ⑭ 立命館アジア太平洋大学
- ⑮ 関西学院大学 各学部：総合型選抜入試、グローバル入試、帰国生入試
- ⑯ 明治学院大学 国際学部：自己推薦AO入試
- ⑰ 獨協大学 各学部：公募制・一般入試とも英語資格はかなり合格しやすい。
- ⑱ 南山大学国際教養学部／外国語学部：

総合型入学試験

4 英語資格・海外経験を 活かせる国際教養学部

海外帰国生・海外就学経験者に人気の高い学部を上智大学・早稲田大学国際教養学部があります。

2学部とも共通する特色は、いずれも、①授業のほとんどすべてを英語で行う、②公募制／総合型選抜入試を行う（英語力のみ）、③米国のリベラルアーツ教育を実践④国際色豊か、という点で共通しています。

それぞれの入学方法の特色をご紹介します。

1 上智大学国際教養学部

上智大学国際教養学部は1970年代後半に上智大学外国語学部の中に日本語・日本文化学科として開設され、多元的な視野を生かした充実したカリキュラムと教育方針は、急速に国際化する世界に対応するものとして高い評価を確立し、2003年には、学部教育に関する優れた取組として、文部科学省から「特色ある大学教育支援プログラム」に採択されました。

米国リベラルアーツカレッジの特色をそのまま導入した、質が高い少人数制の授業を展開。

【入学方法】公募制または書類選考

【入学時期】4月期・10月期

【公募推薦入試審査方法】

志願票・志願者就学経歴書の他下記書類提出し、筆記試験＆面接で審査

- ① 在籍する高等学校長の推薦状
- ② 高等学校調査書
- ③ 自己推薦書（本学所定用紙）
- ④ 外国語検定試験の試験結果を証明する書類（国際教養学部はTOEFL iB

T83以上）

※公募制推薦の他、上智国際は書類選考入試（TOEFL & SAT）により他大学との併願が可。

2 早稲田大学国際教養学部

早稲田大学国際教養学部は2004年度に新設された新しい学部です。グローバル化した現代世界の諸問題を解決しようとする「こころざしと能力」をもつ21世紀のリーダーとなるべき人材を育てることを目標としています。

上智大学国際教養学部同様、米国リベラルアーツカレッジと同様の教養教育を中心に学びます。

① Life, Environment, Matter and Information

② Philosophy, Religion and History

③ Economy and Business

④ Governance, Peace, Human Right and International Relations

⑤ Communication

⑥ Expression

⑦ Culture, Mind, Body and Community

尚、書類では志願票、TOEFLスコア他英語資格、他国家統一試験（国外選考の場合）& Essayが必要。英語の授業のみで学位が取得できる入試について近年日本の大学の国際化が急ピッチで進められています。これは、グローバル30という文部科学省による「国際化拠点整備事業」による取り組み、何より将来のグローバルな社会で活躍できる人材の育成を図るため、各大学とも英語による授業のみで学位を取得できる学部やコースを、次々と新設しています。また、これらの大学・学部ではそれぞれに特別入試が実施されています。

【入学方法】AO入試（国内選考・国外選考）・一般受験

【入学時期】4月期・9月期

【AO入試試験（国内選考）審査方法】

※日本の高校卒業生対象

基本的に志願票、高等学校調査書の他志望理由書、筆記試験（Critical Writing）という自分の考えを表現する記述形式の審査で合否決定。

※秋入学（AO入試）は基本的には書類選考ですが、対象者は面接審査があります。

5 帰国生入試と9月・10月入学

一般的な日本の大学入試は4月入学ですが、海外高校の卒業時期を考慮して、秋入学入試（9月・10月）を実施する大学が最近増加してきました。

また、本来の学科試験と異なり、小論文や面接のみで選抜するなど帰国生入試も多様化しています。こういった状況下で注意が必要なのは、出願の時期や対策です。現地の高校に在学中に出願しなければならなかったり、現地での対策が難しいことがあります。

以下の表を参考に事前に受験までのタイムスケジュールをしっかり立てておきましょう。

主要私立大学 秋入学例

大学	学部	入試形態	出願期間	審査方法	出願書類
上智大学	国際教養学部 SPSF：教育学科、社会学科、 経済学科、総合グローバル学科 (2021年9月より新聞学科 2022年9月より経営学科)	書類選考	I期：11月下旬～12月中旬 II期：3月中旬～4月上旬	書類審査のみ	<ul style="list-style-type: none"> TOEFL/SAT TestまたはIBスコア 志望理由書・推薦状・調査書 卒業証明書
	理工学部		1st Period：11月下旬～12月中旬 2nd Period：3月下旬～4月上旬		
早稲田大学	国際教養学部	総合型選抜	前期：1月上旬～1月下旬 後期：1月下旬～2月下旬 (前期または後期の1回のみ)	書類選考・面接	<ul style="list-style-type: none"> 大学入学資格試験 統一試験の結果に関する証明書 英語能力に関する証明書 志望理由書・卒業証明書他
	政治経済学部		2月上旬～2月下旬		
	社会科学部		①11月中旬～12月上旬 ②12月上旬～1月中旬 ③1月下旬～2月下旬		
	先進理工学部 基幹理工学部 創造理工学部		2月上旬～2月下旬		
	文化構想学部		1月上旬～2月下旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> 英語資格試験・国家統一試験の結果 成績表・志望理由書
慶應義塾大学	総合政策学部 環境情報学部	総合型選抜	①春AO：6月上旬 ②夏秋AO：9月上旬 ③冬AO：12月～2月	書類審査・面接	<ul style="list-style-type: none"> 志望理由書/入学後の学習計画/自己アピール書 国家試験等の統一試験の成績証明または(提出できない場合の)理由書 活動報告書 3分間のプレゼンテーションビデオ 志願者評価、調査書/成績証明書他
	経済学部	総合型選抜	I期：10月中旬～11月下旬 II期：12月上旬～1月下旬 III期：2月下旬～4月上旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> 国家統一試験結果・志望理由書 TOEFL Test・IELTSスコア・IB or SAT 推薦状・高校の成績表・卒業証明書 調査書
国際基督教大学	教養学部	ユニヴァーサル・アドミッションズ	①1月上旬～1月下旬 ②2月中旬～3月上旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> 国家統一試験結果・成績評価証明書 TOEFL Test・IELTSスコア・推薦状 Short Essay・Personal Statement
明治大学	国際日本学部	イングリッシュトラック入試	4月上旬～中旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> TOEFL iBT Test80点・IELTS6.0 ケンブリッジ英検CAE・志望理由書 推薦状・卒業証明書・調査書・他
明治学院大学	国際学部 国際キャリア学科	自己推薦AO	(B) 9月下旬～下旬 (A) 3月中旬～5月下旬	書類選考・面接	<ul style="list-style-type: none"> 英語資格試験の結果・推薦状2通 Personal Statement・調査書 志望理由書
同志社大学	国際教養コース	国際インスティテュート入試	9月入学：1月下旬～3月中旬	書類選考・面接	<ul style="list-style-type: none"> 国家統一試験結果・志望理由書 TOEFL Test・IELTSスコア 卒業証明書・高校の成績表・推薦状
立命館大学	①グローバル教養学部 ②国際関係学部 ③政策科学部	AO英語基準入試	10月上旬～下旬(①のみ) 12月上旬～1月中旬 2月中旬～3月上旬	書類選考・面接	<ul style="list-style-type: none"> 志望理由書 TOEFL Test・IELTSスコア 推薦状・卒業証明書・高校の成績表
立命館アジア太平洋大学	アジア太平洋学部 国際経営学部	活動実績アピール入試	第1回：11月上旬～11月中旬 第2回：3月上旬～3月下旬 第3回：6月上旬～6月中旬	1次：書類審査 2次：個人面談	<ul style="list-style-type: none"> 志望理由書含むエントリーシート エッセイ・英語資格試験の結果 他
		海外就学経験者入試	第1回：10月上旬～11月上旬 第2回：11月下旬～12月上旬 第3回：2月上旬～下旬 第4回：5月中旬～下旬		

主要国公立大学 帰国生春入学・秋入学例

大学	学部	入試形態	出願期間	審査方法	出願書類
北海道大学	全学部	帰国子女入試	10月上旬～中旬 (4月入学)	1次：書類 2次：課題論文・面接・一部総合問題	・成績・国家統一試験の結果・英語資格 ・推薦書・自己推薦書
		国際総合入試		1次：書類 2次：統一試験評価・面接	・成績・国家統一試験の結果・英語資格 ・推薦書・自己推薦書 ・IB・SAT Test ・ACTのいずれかの成績証明書
東北大学	工学部 国際機械工学	グローバル入試 I期 (IB)	1月中旬～下旬 (10月入学)	1次：書類選考 2次：小論文・面接	・志望理由書・IB成績・志願者評価書 ・活動報告書・英語資格
	理学部・工学部	グローバル入試 II期	1月上旬～中旬 (10月入学)	1次：書類選考 2次：筆記試験・面接	・志望理由書・志願者評価書 ・統一試験証明・活動報告書・英語資格
	文学部・理学部 工学部・農学部 医学部医学科	国際バカロレア 入試	1月中旬～1月下旬 (4月入学)	1次：書類選考・筆記 2次：面接	・志望理由書・IB成績評価・EE・TOK ・志願者評価書・活動報告書 *IB基準あり
	法学部・薬学部	国際バカロレア 入試	1月中下旬 (4月入学)	書類・統一試験評価・面接	・志望理由書・IB成績・EE・TOK ・志願者評価書・活動報告書・自己評価書 *IB基準あり
国際教養 大学	国際教養学部	総合選抜型入試II	7月上旬～中旬 (9月入学)	英語小論文・面接・出願 書類	・英語資格試験・国家統一試験結果 ・自己アピール書
筑波大学	人間学群 医学群	国際バカロレア 特別入試	6月下旬～7月上旬 (4月入学)	1次：書類選考 2次：面接・口述試験	・IB成績(科目指定あり) *EE・TOK・CASの内容重視
	生命環境学群	帰国生特別入試	10月下旬～12月中旬 (10月入学)	小論文・面接 1次：書類 2次：面接・口述試験	・推薦書・志望の動機書・統一試験結果 *順次帰国入試の募集が減少
	人物・文化/生命 環境/情報/ 体育専門学群	アドミッション センター入試	8月下旬 (4月入学)	1次：書類選考 2次：個別面接・口述試験	・志望理由書・成績証明書・自己推薦書
東京外国語 大学	言語文化学部 国際社会学部 国際日本学部	帰国生等 特別推薦入試	11月上旬 (4月入学)	1次：書類選考 2次：小論文・面接	・志望理由書・推薦書 ・統一試験証明・活動報告書・英語資格
名古屋大学	国際社会科学・ 日本文化・自動車 工学・物理・ 化学・生物	International Program (October Admission)	1st Rd：11月中旬～12月中旬 2nd Rd：1月中旬～2月上旬 *但し国際社会科学と日本 文化は1st roundのみ	書類選考 面接(テレビ会議システムは voice over Internet protocol でのインタビュー)	・英語資格試験 ・国家統一試験の結果(推奨) ・エッセイ ・成績証明書・評価書2通
岡山大学	グローバル ディスカバリー プログラム	ディスカバリー入試 一般型 実績評価型	9月上旬～9月下旬	書類・英語資格など・一部 講義レポート	入学方式による
		国際入試 (4月入学)	10月上旬～10月中旬		
		国際入試 (10月入学)	第1期：10月上旬～10月下旬 第2期：12月上旬～1月下旬		
広島大学	全学部	光り輝き入試 国際バカロレア入試	9月中旬～10月上旬	出願書類・面接・小論文	・IB成績(科目指定あり) ・志望理由書・英語資格試験
	総合科学部	光り輝き入試 帰国生入試		1次：書類選考 2次：小論文・面接	・志望理由書・自己推薦書・成績証明書 ・統一試験証明・英語資格・調査書
九州大学	共創学部	総合型選抜	9月中旬 (4月入学)	1次：書類選考 2次：講義レポート・討論 小論文・面接	・志望理由書・調査書・活動歴報告書
	教育学部	総合型選抜		1次：小論文・書類 2次：口頭諮問・面接	・調査書・卒業証明書 ・受験資格審査が必要

*最終の入試情報は必ず各大学/学部のホームページにてご確認ください。